

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年2月23日(2012.2.23)

【公表番号】特表2011-518491(P2011-518491A)

【公表日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2011-025

【出願番号】特願2011-502868(P2011-502868)

【国際特許分類】

H 04 J	99/00	(2009.01)
H 04 J	11/00	(2006.01)
H 04 B	7/04	(2006.01)
H 04 W	16/28	(2009.01)
H 04 W	28/18	(2009.01)

【F I】

H 04 J	15/00	
H 04 J	11/00	Z
H 04 B	7/04	
H 04 Q	7/00	2 3 4
H 04 Q	7/00	2 8 2

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月5日(2012.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

单一ユーザ多重入力多重出力(SU-MIMO)モードとマルチユーザMIMO(MU-MIMO)モードとをサポートする基地局におけるモード適応方法であって、前記方法は、

MIMOフィードバックモードを示すフィードバックモード指示を移動局に転送すること、

前記フィードバックモード指示にしたがって決定されたフィードバック情報を前記移動局から受信すること、

前記フィードバック情報に基づいてMIMOモードを決定することとを含み、

前記フィードバックモード指示は、時間及び周波数リソースに割り当てられた移動局の数を示す情報を含む、モード適応方法。

【請求項2】

前記フィードバックモード指示は、前記移動局が、前記SU-MIMOモードのフィードバック情報を転送するかまたは前記MIMOモードのフィードバック情報を転送するかを示す情報をさらに含む、請求項1に記載のモード適応方法。

【請求項3】

前記フィードバック情報は、CQI、PMI及びランクのうちの少なくとも一つを含む、請求項2に記載のモード適応方法。

【請求項4】

前記フィードバック情報を用いて前記移動局に対するMCSレベルを選択することをさ

らに含む、請求項 3 に記載のモード適応方法。

【請求項 5】

前記移動局の好ましいMIMO フィードバックモードを示す情報を前記移動局から受信することをさらに含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のモード適応方法。

【請求項 6】

前記決定されたMIMO モードを示す情報を前記移動局に転送することをさらに含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のモード適応方法。

【請求項 7】

単一ユーザ多重入力多重出力 (SU-MIMO) モードとマルチユーザMIMO (MU-MIMO) モードとをサポートする移動局におけるモード適応方法であって、

前記方法は、

MIMO フィードバックモードを示すフォードバックモード指示を基地局から受信することと、

前記フィードバックモード指示にしたがって決定されたフィードバック情報を前記基地局に転送することであって、前記フィードバックモード指示は、時間及び周波数リソースに割り当てられた移動局の数を示す情報を含む、モード適応方法。

【請求項 8】

前記フィードバックモード指示は、前記移動局が、前記 SU-MIMO モードのフィードバック情報を転送するかまたは前記 MU-MIMO モードのフィードバック情報を転送するかを示す情報をさらに含む、請求項 7 に記載のモード適応方法。

【請求項 9】

前記フィードバック情報は、CQI、PMI 及びランクのうちの少なくとも一つを含む、請求項 8 に記載のモード適応方法。

【請求項 10】

前記移動局の好ましいMIMO フィードバックモードを示す情報を前記基地局に転送することをさらに含む、請求項 7 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のモード適応方法。

【請求項 11】

前記基地局によって決定されたMIMO モードを示す情報を前記基地局から受信することをさらに含む、請求項 7 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のモード適応方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

前記フィードバック情報は、CQI、PMI 及びランクのうち少なくとも一つを含むことができる。

例えば、本発明は以下の項目を提供する。

(項目 1)

単一ユーザMIMO (Single User MIMO; SU-MIMO) モードとマルチユーザMIMO (Multi User MIMO; MU-MIMO) モード間のモードスイッチングを行うモード適応方法であって、

基地局が端末にMIMO フィードバックモードを報告し、

上記端末から上記MIMO フィードバックモードに基づいて決定されたフィードバック情報を受信し、

上記フィードバック情報に基づいてMIMO フィードバックモードを決定すること、を含み、

上記MIMO フィードバックモードは、SU-MIMO なのか或いは MU-MIMO なのか、及び一度に転送される端末の個数を表す、モード適応方法。

(項目2)

上記MIMOフィードバックモードは、SU-MIMOモードと、2個の端末を支援するMU-MIMOモード2と、3個の端末を支援するMU-MIMOモード3と、4個の端末を支援するMU-MIMOモード4のうちの一つである、項目1に記載のモード適応方法。

(項目3)

上記フィードバック情報は、CQI、PMI及びランクのうち少なくとも一つを含む、項目2に記載のモード適応方法。

(項目4)

単一ユーザMIMO(SU-MIMO)モードとマルチユーザMIMO(MU-MIMO)モード間のモードスイッチングを行うモード適応方法であって、

端末が基地局からMIMOフィードバックモードを受信し、

上記MIMOフィードバックモードに基づいて決定されたフィードバック情報を上記基地局に転送し、

上記基地局から上記フィードバック情報に基づいて決定されたMIMOフィードバックモードを受信すること、

を含み、

上記MIMOフィードバックモードは、SU-MIMOなのか或いはMU-MIMOなのか、及び一度に転送される端末の個数を表す、モード適応方法。

(項目5)

上記MIMOフィードバックモードは、SU-MIMOモードと、2個の端末を支援するMU-MIMOモード2と、3個の端末を支援するMU-MIMOモード3と、4個の端末を支援するMU-MIMOモード4のうちの一つである、項目4に記載のモード適応方法。

(項目6)

上記フィードバック情報は、CQI、PMI及びランクのうち少なくとも一つを含む、項目5に記載のモード適応方法。